無 窓 階 算 定 書

防火対象物名称　　算 定 日　　年　　月　　日

・　階　　算定者名

床面積（A）	必要開口部面積(A/30)	有効開口部面積	算　定　結　果	※消防機関判定
㎡	㎡	㎡	□普通階 □無窓階	□普通階 □無窓階

開口部位置	建具記号	開口部種別	ガラス種別・厚さ等	床からの高さ(m)	幅（m） ×	高さ（m）	数	開口部面積小計（㎡）

備　考　1　算定は階ごとに行なうこと。
2　有効開口部すべてを記入すること。
3　直径１m以上の円が内接することができる開口部、又は幅７５ｃm以上、高さ１．２m以上の開口部についてはその建具記号を〇で囲むこと。
4　「開口部種別」欄には、引き違い窓、FIX、縦軸回転窓、シャッター、水圧開放装置付等の種別を記入すること。
5　※印の欄は、記入しないこと。